２００６年アジア大会　男子都道府県予選

大阪府予選開催要項

２００６年１２月１～１５日の期間、カタール・ドーハにて開催されるアジア大会（アジアオリンピック評議会 OCA 主催）に出場する日本代表選手を選出する為に行われる予選（別紙参照）の男子都道府県予選（一般アマチュア対象）として各府県の代表者１名を決定します。
この予選を通過された選手が以降の予選に出場する為の経費（交通費・宿泊費等）は、NBA オリンピック基金から支給されます。（ただし、予選会場に近接している都道府県代表者は支給対象外になります。）
予選を勝ち上がり、日本代表としてアジア大会に行こうという意欲のある選手のご参加をお待ちしております。

開 催 日　：　平成１７年　１月　１５日　（日）

時　間　　：　午前９時３０分集合　午前１０時００分　競技開始

会　場　　：　Break　TEL　０６－６３３８－９６６９
吹田市江の木町１７－８　松商ビル３Ｆ
注）　駐車場に限りがありますので出来る限り公共機関をご利用下さい。

競技　内容　：　US９ボール　プッシュアウト（シュートアウト）ルール採用
予選：６セット先取　ダブルイリミネーション
決勝：７セット先取　シングルイリミネーション

出　場　費　：　￥５，０００.-

出場　資格　：　日本国籍を有する者かつ CS カード有効登録者

服　装　　：　フリースタイル
※）襟付きに限る（ポロシャツ可）・T シャツ・ジーパンは不可
連盟員はベスト着用（ネクタイは要りません）

申込み締切　：　平成１７年　１月　11 日　（水）　２４時まで　（時間厳守）

申し込み先　：　g-FOREST　（ORC 事務局）
堺市深井清水町 1283
Tel・Fax　072-281-5234
※）申込みは FAX にてお願いします。

主　催　：　社団法人　日本ビリヤード協会　（NBA）

主　管　：　日本アマチュアポケットビリヤード連盟　（JAPA）

協　力　：　大阪府ビリヤード組合・京都府ビリヤード組合・兵庫県ビリヤード組合

奈良県ビリヤード協会・和歌山県ビリヤード協会

関西アマチュアポケットビリヤード連盟（ORC・HRC・KRC・SBC・NRC・WRC）

アジア大会（アジアオリンピック評議会 OCA 開催）日本代表選考会詳細

① **男子都道府県予選**（今回の予選はこの位置に該当します）
各都道府県より代表選手１名を選出します。
※）アマチュア選手を対象として行います。

② **男子１次予選**（関西６府県は第２ブロックに入ります）3 月中旬開催予定
全国４７都道府県より選出された代表選手４７名を３ブロックに分けて行います。

第１ブロック　北海道・東北地区（青森・秋田・岩手・山形・宮城・福島）
関東地区（新潟・茨城・栃木・群馬・埼玉・千葉・東京・神奈川・
山梨・長野・静岡）の代表１８名によるアジア大会日本代表一次
予選を 3 月（日程未定）に東京にて開催して 2 次予選に 1 名選出

第 2 ブロック　中部地区（愛知・三重・岐阜）北陸地区（富山・石川・福井）
関西地区（滋賀・京都・大阪・奈良・和歌山・兵庫）の 12 名
代表によるアジア大会日本代表 1 次予選を 3 月（日程未定）
会場未定にて開催して 2 次予選に 1 名選出

第 3 ブロック　中国地区（岡山・島根・広島・鳥取・山口）四国地区（香川・
徳島・愛媛・高知）九州沖縄地区（福岡・大分・佐賀・長崎・
宮崎・熊本・鹿児島・沖縄）の代表 17 名によるアジア大会
日本代表 1 次予選を 3 月（日程未定）会場未定にて開催して
2 次予選に 1 名選出

② **男子２次予選**
4 月 8 日・9 日　東京にて開催
一次予選から 3 名＋平成 17 年度アマチュア全国大会優勝者シード 7 名と
JPBA ランキングベスト８を除くランキング上位 10 人＋東西 JPBA 選抜
各 1 名の 2 名の合計 2２名による 9 ボール Race to 9 先取りのリーグ戦方式により上位 6 名が 3 次予選に選抜

③ **男子３次予選**
6 月 19 日・20 日　関西にて開催
二次予選から選出された 6 名と平成 17 年度アマチュア全国大会優勝者 2 名、
JPBA ランキング 2 位～8 位の 7 名の合計 15 名による 9 ボール Race to 11 の
リーグ戦方式により上位 5 名を最終予選に選抜

④ **男子最終予選**（開催予定７月）
男子 3 次予選からの 5 名＋JPBA ランキング 1 位の選手の計 6 名により最終予選とし
Race to 13 のリーグ戦方式により上位 2 名をアジア大会日本代表選手とします。
なお、3 位の選手を補欠要員とします。
※）最終予選の選手全員には NBA によるドーピング検査を受診していただくことが前提条件となります。

① **女子１次予選**
４月８日・９日　東京にて開催
日本代表の女子選手選抜にあたり、今回は全国レベルでの予選会を開催せずに平成 17 年の全国大会優勝またはベストアマ（下記参照）の 4 名と JPBA 女子ランキング 4 位～16 位および全日本選手権上位 2 名の合計１６名による 9 ボール Race to9 先取りのリーグ戦方式により上位 3 名を女子最終予選に選抜

② **女子最終予選**（開催予定７月）
女子１次予選からの３名＋JPBA ランキング 1 位～3 位の選手の計 6 名により最終予選とし Race to 13 のリーグ戦方式により上位 2 名をアジア大会日本代表選手とします。なお、3 位の選手を補欠要員とします。
※）最終予選の選手全員には NBA によるドーピング検査を受診していただくことが前提条件となります。

アマチュア選手シード対象試合（平成 17 年度大会対象）
球聖位（男子）名人位（男子）JOC ジュニアオリンピック優勝（男子）
全日本女子 9 ボールオープンベストアマ（女子）JAPA 都道府県対抗 MVP（男子）
全日本アマチュア 9 ボール A 級・女子級優勝（男・女）スポレク A 級優勝（男子）
プレ国体優勝（男・女）・チャリティ全本 PB 選手権 A 級女子級優勝（男・女）
JAPA マスターズ優勝（男子）の男子アマチュア選手 9 名と女子アマチュア選手４名